



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第23号 平成30年3月23日発行



スタートの季節です。

まだまだ春休みと思っていたら、4月が始まってしまいます。本日、平成30年度間行事予定表が配布されたと思います。卒業予定者も在校生も出来るだけ早く30年度のスタートを切ってください。年間行事をよく見て、手帳に書き写して、1年間を見通してください。先を見抜く力が進路実現の第一歩です。必ず、行ってください。

※進路行事で変わったことが1つあります。

進路ガイダンス(5/29、12/11)を7・8校時にⅠⅡⅢ部合同で行なうことになります。
そのため、Ⅰ部とⅢ部の授業時間が変わります。確認しておいてください。

◆平成30年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

平成30年3月23日現在

	Ⅰ 部	Ⅱ 部	Ⅲ 部	合計	合格・内定
4年制大学	5	4	1	10<9>	9(8)
短期大学	0	0	1	1<2>	1(2)
専門学校	6	3	4	13<15>	13(15)
就 職	15	6	2	23<31>	23(30)
そ の 他	0	1	0	1<5>	2(7)
合 計	26	14	8	48<62>	48(62)

()内は昨年度3月23日現在実績。< >は昨年度希望者数

◆平成31年3月卒業予定者の進路希望について

3月23日現在で、卒業予定者は62名(男子32名、女子30名)です。以下が、現在の進路志望状況になります。

	Ⅰ 部	Ⅱ 部	Ⅲ 部	合 計
4年制大学	4 (4)	5 (3)	1 (0)	10 (7)
短期大学	1 (0)	3 (0)	0 (1)	4 (1)
専門学校	8 (5)	5 (2)	0 (3)	13 (10)
就 職	10 (12)	17 (10)	7 (5)	34 (27)
未 定	0 (2)	0 (0)	1 (0)	1 (2)
合 計	23 (23)	30 (15)	9 (9)	62 (47)

()内は昨年度3月23日現在の進路志望状況

4月のLHRで配布予定ですが、今年度の卒業生の『合格奮闘記2017』を現在作成中です。今年のタイトルは、「運に巡り合いたいならば、何でも引き受けてみるといい」です。アンパンマンの原作者、やなせたかし氏の言葉です。積極的にいろんなことを素直に引き受けると、いずれチャンスが巡ってくるという意味だそうです。特に平成30年度卒業予定者にとって高校生活の中で頼まれたことに進んで取り組んだり、進められたことを受け入れることによってチャンスが巡ってくると思います。今まで霞城学園高校で培ったものをベースにして、今度は未来を拓くための『チャンス』を掴んでほしいと思います。何か特別なことをすることはありません。何事にも挑戦する気持ちを持って取り組んでください。

「早いスタート 真面目な取り組み 自分探しの第一歩」

4月12日(木)「平成30年度 第1回 進路希望調査」を行います。自分の進路について、よく考えて回答してもらいたいと思います。この休みのうちに、下記を参考に、家の人とよく相談してみましょう。進路ガイダンスにも関係します。

自分の人生をイメージして、どんな仕事をしてみたいか？
 そのためには何が必要か？ 自分には何が向いているか？
 自分の良いところは何か？
 家庭の経済状態(進学費用・運転免許取得費用など)は？



特別寄稿

I部3年次担任の渡邊理恵先生が卒業生（秋葉菜月さん）の就職した県外の就職先を3月6日（火）に訪問しました。そのレポートを頂きましたので掲載します。良く読んで今後の参考にしてください。

松山油脂 株式会社（東京都墨田区東墨田に本社があります。）

【総務経理部マネージャー 杉崎 氏と面談】

○高卒求人をはじめたことについて。これまでほとんど中途採用であった。若い人が入ると、もっと会社も活性化すると思い、昨年度河口湖の工場で高卒求人を行い、今年度からは墨田工場でも高卒求人を行った。

○この度の求人には、説明会に9名の参加があり、7名の応募、2名採用となった。山形からは、秋葉の他にも1人応募があった。

○採用基準は「人物重視」であるため、学校指定にはしない。学校と会社の視点が違うことも十分考えられるため。そのため、今回縁あって秋葉を採用していただいたが、その事が霞城学園の次の採用に繋がるわけではない。同じ船に乗って、同じところに行きたい人を採用。秋葉は人当たりも良く、説明会の時から面接も通ると杉崎氏は思っていた。

○入社する人に求めるものは、3つ。

1. 挨拶（人が受け止めて、初めて挨拶したことになる）
2. 整理整頓（自分のためだけでなく周囲のことも考えて行う）
3. 人の話を聞く態度（基本的な理解力さえあれば、話を聞いた後は、どう行動するかが大事）

○この2～3年売上が伸びており、会社全体で6部署あるが、現在4部署人手が足りない状態である。（中途採用の募集を行っている）

○中途採用者に求めるスキルは、基本的なパソコン操作のみ。中途採用の場合も、あくまで人物重視である。また、ほとんどが中途採用であるため、何年でどのポジションというものは無い。あくまでも、本人の頑張りである。

○高卒はまずは生産部に配属予定。

○直接の製造はほとんどが男性であるため、秋葉は最終工程の仕上げや検品、出荷の仕事から始めることになる。

話を伺った後、本社の（おそらく）全部署を回り、石鹼製造の各工程なども工場を見学しながら丁寧に教えていただいた。

